

健和会大手町病院 救急科専門研修プログラム



救急科

三浦 正善

 健和会大手町病院

健和会大手町病院

大手町診療所
大手町病院付属歯科診療所

大手町病院
大手町病院付属

大手町
Omachi

福岡県北九州市って？



この一帯です。

人口 . . . 97万人

三大都市圏以外で初の政令指定都市。
(1963年。福岡市は1972年。)

鉄鋼業、製造業が盛ん。

高齢化率高め。

全国 21.0%

北九州市 23.0%



健和会大手町病院

・病床数：449床
(一般病棟：341床)

ICU：8床

HCU：12床

障害者施設等病棟：108床

・常勤医師：80名

大手町診療所
大手町病院附属歯科診療所

研修プログラムの実際

- 研修期間：3年間
- 定員：最大5名／年
- 研修施設群：9施設

研修プログラムの基本モジュール



1年目

健和会大手町病院
(12ヶ月)



2年目

健和会大手町病院
(12ヶ月)



3年目

高度救命救急センター
(6ヶ月)

地域2次救急病院
(3ヶ月)

過疎地域での救急診療
(3ヶ月)

研修施設群・カテゴリー 1

○ 基幹施設

健和会大手町病院

『専攻医指導医：4名』

(24か月間の研修を予定)

研修施設群・カテゴリー 2

○連携施設（高度救命救急センター）

- 大阪大学医学部附属病院
- 公立豊岡病院
- 飯塚病院
- 佐賀大学医学部附属病院

（6か月間の研修を予定）

研修施設群カテゴリー 3

○ 連携施設（地域 2 次救急病院）

- 産業医科大学病院
- 小倉記念病院
- 小波瀬病院
- 製鉄記念八幡病院

（3 か月間の研修を予定）

研修施設群カテゴリー4

○ 連携施設（過疎地域における救急病院）

- 沖縄協同病院
- 埼玉協同病院
- 東葛病院

（3か月間の研修を予定）

研修プログラムの基本モジュール



1年目

健和会大手町病院
(12ヶ月)



2年目

健和会大手町病院
(12ヶ月)



3年目

高度救命救急センター
(6ヶ月)

地域2次救急病院
(3ヶ月)

過疎地域での救急診療
(3ヶ月)

想定ローテーション表

施設類型	施設名	主たる研修内容	1年目	2年目	3年目
基幹研修施設	健和会大手町病院	救急診療 集中治療 MC 災害医療	A	E	A
			B	B	E
			C		C
			D	D	
高度救命救急センター	大阪大学医学部附属病院	救急診療 集中治療 ドクターヘリ	E	A	B
	佐賀大学医学部附属病院			C	D
二次救急医療施設	産業医科大学病院	救急診療 集中治療		A	
	小倉記念病院				B
	小波瀬病院			C	
	製鉄記念八幡病院				D
地域医療研修施設	沖縄協同病院	過疎地域救急診療		A	D
	東葛病院			C	B

基準症例数と当院の年間実数



	基準数	健和会大手町病院
心停止	15	139 (9.2)
ショック	5	124 (24)
内因性救急疾患	45	3801 (84)
外因性救急疾患	20	1850 (92)
小児及び特殊救急	6	405 (67)
小計	91	6319
救急車	500	6319 (12)
内、救急入院数	200	3098 (15)
内、重症救急患者	20	660 (33)

() 内の数字は症例数における専攻医募集の上限数

当院での研修

- 救急外来研修 (ER 9割、その他 1割)
- 集中治療研修 (ICU 7割、ER 2割、その他 1割)
- 救急科病棟研修 (病棟 7割、ER 2割、ICU 1割)

検査、処置、手術は専攻医の希望があれば適宜、指導医（各科の）とともに参加する。他科のローテーションも希望があれば検討する。上記の3研修は全て行うがそれぞれの研修期間は専攻医との話し合いによって決定する。1研修6ヶ月として18ヶ月～24ヶ月間の研修を行う。

救急外来研修

- 1～2年目：ER 1stメンバーとしてwalk-in及び救急車で搬入となった傷病者への診療を行う。
- 3年目：ER 2nd 医師としてCPA・ショック・重症外傷対応でのリーダー医師として診療を行う。またER全体のフロアマネージメントも行う。Dr's carの依頼があった場合、現場に出動しPre-Hospitalでの診療を行う

集中治療研修

ICU・HCUに入室となった傷病者の主治医となり
診療に携わる。場合によっては他科とも連携して初
期研修医の指導も行う。

検査や治療における手技や処置は指導医とともに
積極的に参加する。

救急科病棟研修

救急外来から直接入院となったりICU・HCUから移動となった救急科病棟の患者の主治医となり診療に当たる。

患者の緊急度や重症度は高くないが、社会的背景が複雑な患者が多く長期的な視点を見据えた診療が求められる。

当院での研修

- 救急外来研修 (ER 9割、その他 1割)
- 集中治療研修 (ICU 7割、ER 2割、その他 1割)
- 救急科病棟研修 (病棟 7割、ER 2割、ICU 1割)

検査、処置、手術は専攻医の希望があれば適宜、指導医（各科の）とともに参加する。他科のローテーションも希望があれば検討する。上記の3研修は全て行うがそれぞれの研修期間は専攻医との話し合いによって決定する。1研修6ヶ月として18ヶ月～24ヶ月間の研修を行う。

Subspecialty領域との連続性

● 集中治療専門医

● 外傷専門医

● 感染症専門医

● 脳卒中専門医

当院で研修可能

● 熱傷専門医

● 消化器内視鏡専門医

● 日本脳神経血管内治療専門医

本プログラムの特徴

1次～3次までの幅広い症例を経験でき、専門医申請に必要な症例や手技を早い段階で集めることができる

当院では経験が困難な小児救急、心臓血管外科疾患、熱傷、ドクターヘリ研修は連携施設での研修でカバー。

早期からサブスペシャリティーの習得を見据えた研修が可能。

 健和会大手町病院

健和会大手町病院

大手町診療所
大手町病院付属歯科診療所

大手町病院
大手町病院付属

大手町
Omohashi